すずの郷新聞 第116号

矢絣千鳥 ユニットスタッフのご紹介

4月になり、すずの郷にも４名の新人スタッフが入社しました。そして、施設内においてもユニット間でのスタッフの異動があり、それに伴い担当のお年寄りの変更があり、またこの春から新体制にて入居者さんのサポートをさせていただいています。

今月のすずの郷新聞は、各ユニットのスタッフ紹介をさせていただきます。
担当のお年寄りのご紹介、スタッフの簡単な自己紹介、日々の生活において大切にしていること、担当のお年寄りへの想いなどお伝え致します。

ご家族の皆さまとゆっくりお話できることはまだまだ先になりそうですが、お年寄りにはすずの郷で、笑いに溢れた毎日を過ごしていただきたいと思っています。今後とも宜しくお願い致します。

ユニットリーダー 佐久間恵美

担当入居者さん
嶋谷喜代子さん
森寿美子さん
岡部静重さん

趣味はパワスポ巡り。コロナが終息したら高千穂に行きたいです。すずの郷での生活も14年目を迎えました。お年寄り一人一人のこれまで生きてこられた人生を大切に、お一人お一人の声に耳を傾け、すずの郷に来て良かったと思っていただけるよう、このご縁を大切にしています。

岸本由紀子

担当入居者さん
林芳江さん
青山弘さん

コロナ禍の中で、施設内でも満足できる楽しさを味わえるよう、意見を聞きながら取り組んでまいります。

木村優花

担当入居者さん
高橋康子さん
筒井惠美子さん

4月に鹿子市松ユニットから異動してきました。「お年寄りにとって一緒にいて安心出来る人になりたい」「日々を楽しんでいただきたい」と思いながらお手伝いさせていただいています。

2Fフロアリーダー 中里大輔

担当入居者さん
小堺豊太郎さん
小堺ミチ子さん

岐阜県高山市出身です。お年寄り、ご家族、共に働くスタッフに感謝の気持ちを忘れないことを大切にしてます。コロナが落ち着いた際には、皆さんと自然や四季を感じる外出に出掛けたいです。

澤田さおり

担当入居者さん
日比野良子さん

生まれも育ちもずっと祖父江です。3人娘の母親で、気持ちは常に４姉妹です。日々、楽しく笑える毎日を過ごしたい。すずの郷で働いて13年半。まだまだ新人のつもりで頑張っていきます。

土本江梨香

担当入居者さん
加藤博久さん

4月に七宝亀甲ユニットから異動してきました。食べることが大好き!!旅行が大好きな二児の母です。率直に担当の加藤さんの笑顔が見たい!一緒に笑いたい!沢山お話がしたい!!加藤さんが安心して生活を送っていただけるようサポートしてまいります。

宮川恵子

担当入居者さん
山内正子さん
寺川よし子さん
樋田ふみ子さん

大阪出身です。ご家族様とゆっくりお会いできない…外出できない…というこの状況を受け止め、沢山会話し、笑って日々過ごせるよう心掛けています。

古市喜一

担当入居者さん
浅野良子さん

すずの郷に就職して１年が過ぎました。まだまだですが、1日1日を大切に、入居者さんに少しでも寄り添い、皆さんが安心して楽しく過ごせるお手伝いができるよう頑張ります!!

サブリーダー 大橋聖也

担当入居者さん
杉浦弘明さん
三輪浩さん

全く違う業界から転職して、今年受験した試験を合格し、晴れて介護福祉士になりました。十人十色、先入観を持たず、日々学びながら仕事をしています。

谷本千夏

担当入居者さん
石井ハツエさん

4月より西館から異動してきました。新たな環境で学び、成長できたらと思います。一人一人入居者さんの声を聴き、尊重し、寄り添える介護士を目指し精進していきたく思いますので、宜しくお願い致します。

施設長のひとこと

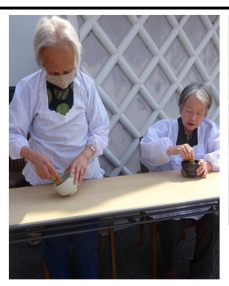
～真の美しさ～

14年の月日を重ね、連休頃に毎年、満開に～声はなくとも、重なり合う合唱団のよう。それぞれは同じに見えて同じに在らずも、時季を合わせて咲く姿は、息をピタリと合わせたよう。私たちもそんな調和の合唱団でありたい。個性を認め合うハーモニーこそ真の最美。ミツバチまでが楽しそう。

今月のベストショット

日に日に暖かさも増し、わらべ館の子どもたちと施設の周りをお散歩したり、日々の暮らしを楽しんでいます。

さわやかな空の下
野点（のだて）
お茶を点てる人と お茶を楽しむ人



季節を感じられるイベントとして、野点を行いました。尾張地方は昔からお抹茶をいただく習慣があり、お年寄りの中にも、お抹茶を点てられる方が沢山おられます。今回は、お年寄りの趣味特技を生かして、お茶を点てることができるお年寄りと一緒に野点を行いました。

皆さん慣れた手つきでお茶を点てられ、スタッフに指導して下さる方、立ち上がって力強くお茶を点てて下さる方もみえました。また、浴衣を着たおもてなしスタッフを見て「雰囲気があって素敵ね」「浴衣、とても似合ってるよ」と声を掛けて下さり私達も嬉しくなりました。

お天気にも恵まれ、全ての入居者さんが楽しんで下さり、他ユニットのお年寄りとの交流も図ることができました。皆さんに野点を通して春らしさを感じていただき、気持ちの良い空の下、沢山の笑顔を見ることができました。

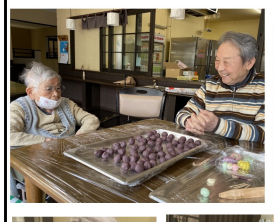
（秋田智香）

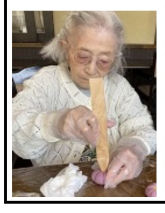
お料理クラブ
季節を感じる 練り切り作り

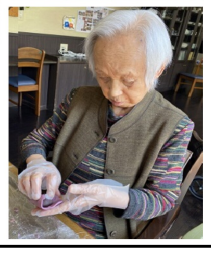
外へ出ることが難しい状況の今、お年寄りにまだまだお花見気分を感じていただきたい!!そんな思いから、季節の移ろいを表した練り切りを一緒に作りました。５キロあった練り切りあんが、あっという間に個性あふれる形に形成されました。和菓子屋さんを営まれていた青山弘さんは、材料などをお渡しすると「久しぶりだわ～」とおっしゃいながら道具を上手に使って４個の練りきりを作られました。キャンディー型など、見本にはないセンスあるデザインのお菓子を次から次へと作られ、そのセンスと技術に圧倒されました。和菓子職人をリタイヤされて何年も経っているとのことですが、どれだけ年を重ねても、体は昔の感覚を覚えているということをお年寄りから教えていただきました。

今回のお料理クラブでは、季節感と共に、お年寄りにイキイキしていただける時間を過ごしていただくことができました。これからもお料理クラブは、食を通して日々の日常とは違うものを感じていただけるような様々な企画を考えていきます。

（野田沙也加）





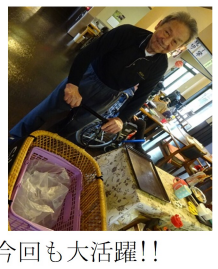


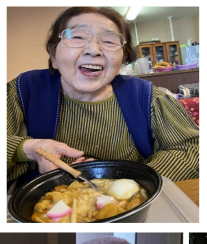
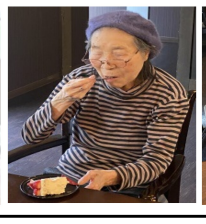
武光観光
一日中 名古屋めし

お年寄りに団体旅行を楽しんでいただく武光観光。現在武光観光では“出掛けられなくても行った気分になろう”企画を毎月開催しています。4月は、皆さんお馴染みの名古屋がテーマ。一日中、名古屋めしを堪能していただきました。

名古屋と言えばモーニング。コメダ珈琲ならぬ『米田珈琲』で小倉トーストなどを召し上がっていただき、昼食はエビフライや味噌カツ、きしめんや豊橋カレーうどんなど、食べたいメニューをチョイス!!午後のおやつにはクリームソーダ、夕食はひつまぶしと朝から晩まで名古屋めし三昧の一日でした。

食で非日常を楽しんでいただく。コロナ禍の今、皆さんの一番の楽しみとなっています。





シルバーイーツは今回も大活躍!!
新たに出前館ならぬ出前人さんも登場。